

初代1位は宮城県「あ・ら・伊達な道の駅」

「じゃらん」全国道の駅グランプリ2020

「じゃらん」全国道の駅グランプリ2020結果

順位	施設名・県名	%
1	あ・ら・伊達な道の駅 宮城県	83.6
2	道の駅 猪苗代 福島県	80.9
3	道の駅 伊勢志摩 三重県	78.1
4	道の駅 寒河江チェリーランド 山形県	77.6
5	道の駅 蒜山高原 岡山県	75
5	道の駅 たかの 広島県	75
7	道の駅 むなかた 福岡県	74.6
8	道の駅 伊東マリンタウン 静岡県	73
9	道の駅 潮見坂 静岡県	72.8
10	道の駅 針テラス 奈良県	72.4

(n=2525/MA)

道の駅には何を目的で行くのか

(n=2525/MA)

順位	理由	%
1	ドライブの途中で休憩するため	81.2
2	地域の特産品などのお土産を買うため	60.9
3	産直所で買い物をするため	49.7
4	アイスクリームなどのテイクアウトメニューを買うため	38.1
5	レストランで食事をするため	33

リクルートライフスタイルが企画、編集する旅行情報誌「じゃらん」は、このほど、「道の駅」に関するアンケートを実施した。「満足した」「良かった」と思う道の駅の初代グランプリには宮城県の「あ・ら・伊達な道の駅」を選出した。ドライブの途中にある施設、地域の特産品やグルメに力を入れている施設が人気を集めた。

調査は、インターネットを使用して実施。対象は、東北、関東、東海、関西、中国、四国、九州までの7エリア。じゃらん本誌企画で各エリアの道の駅ランキング満足度ベスト10にランクインした計71施設を候補として設定し、回答者から過去3年以内に行ったことのある施設の中から、行って良かった施設を三つまで選択してもらった。行ったことがあると回答した数が80人以上の施設を対象に集計している。調査期間は、2020年1月10日～14日。調査対象は、45都道府県在住

ドライブ途中にある施設「特産品やグルメ」が人気

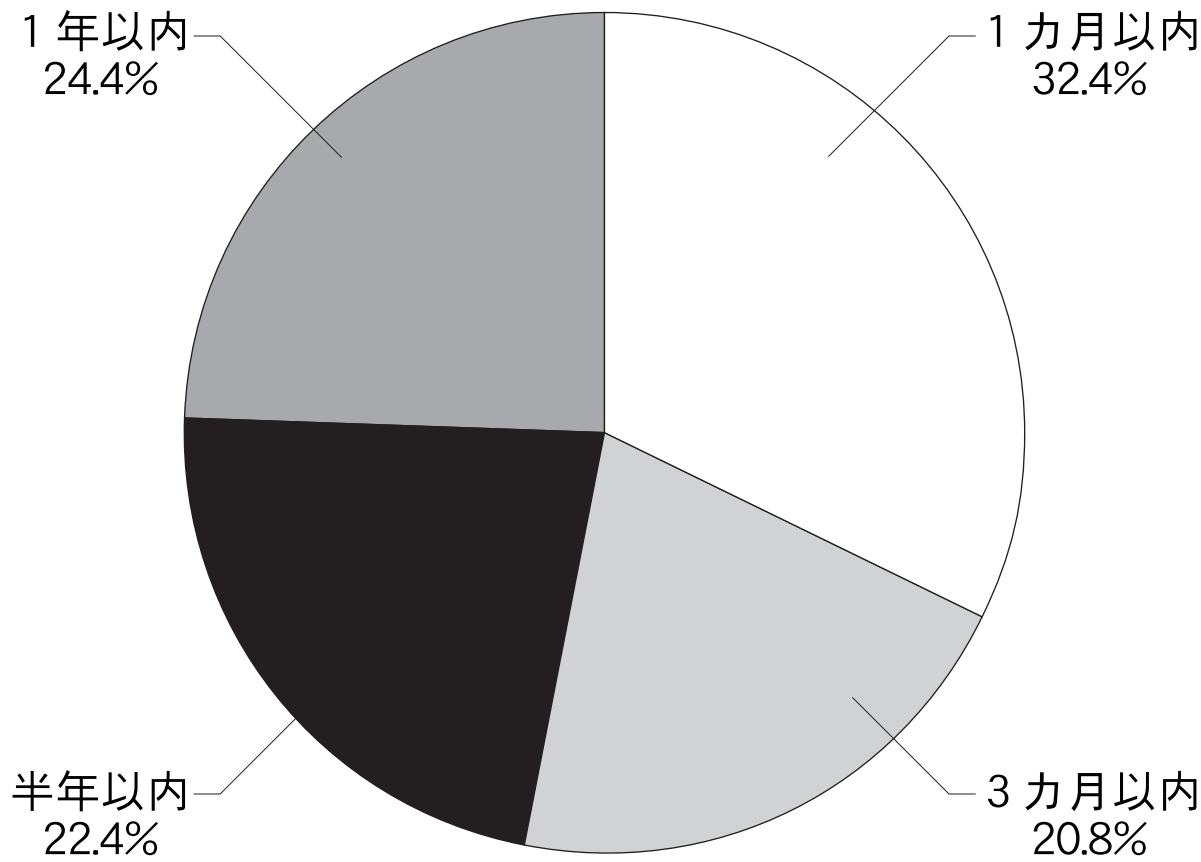
過去3年以内に道の駅を利用したかを尋ねる質問では、1カ月以内が32.4%と最も多く、1年以内(24.4%)、半年以内(22.4%)、3カ月以内(20.8%)が続いた。

道の駅へ行く目的については、「ドライブの途中で休憩するため」(81.2%)、「地域の特産品などのお土産を買うため」(60.9%)、「産直所で買い物をするため」(49.7%)と答える人が多かった。

じゃらんの大橋菜菜緒編集長は「1年以内の利用経験があり、中でも30%以上が1カ月以内を利用している」と、道の駅の人気の高さを紹介。利用目的については「ドライブ途中の休憩が1位だったが、2位以下は全てグルメに関するものや、エリアの特徴を生かしたグルメ、土産が豊富にそろった道の駅は人気が高い」と分析している。

過去3年以内に道の駅を利用したか

(n=2525/SA)



全国道の駅グランプリトップ5

1位：あ・ら・伊達な道の駅

(宮城県)



鳴子温泉郷へと続く道の途中にあり、温泉ドライブの行き帰りに便利な道の駅。宮城県大崎エリアの地産品と、本州ではここで見えない北海道・ロイズのチョコレートが人気。道の駅アームの火付け役ともいえる品ぞろえの豊富さでリピーターも多い。

4位：道の駅 寒河江チェリーランド

(山形県)



大規模ショップやレストラン、屋台のように連なるファストフードコーナーなど、グルメが充実の道の駅。年間を通して体験できるくだもの狩りも人気が高く、6月上旬まではイチゴ狩り、5月20日～7月中旬まではサクランボ狩りが体験できる。

2位：道の駅 猪苗代

(福島県)



猪苗代磐梯高原ICから1分の好立地にあり、地元野菜や加工品がそろった産直のほか、オリジナル商品がそろったショップなど、地元食材にこだわったグルメや土産が人気の道の駅。情報コーナーでは、周辺観光情報も充実。磐梯山の絶景を望むレストランもおすすめ。

5位：道の駅 蒜山高原

(岡山県)



自然に囲まれたロケーションで、リゾートホテルも併設している道の駅。ジャージー牛乳を使ったプレミアム名乳製品が豊富。そのほか、レンタサイクルターミナルがあるなど、1日遊べる高原リゾートを満喫できる。

3位：道の駅 伊勢志摩

(三重県)



志摩スペイン村や賢島方面へ向かう途中にある道の駅。物産館には近海の特産品がそろったほか、レストランでは伊勢志摩のグルメが味わえる。土日祝のみ、野外で焼き貝コーナーが登場し、海女の文化が根付く伊勢志摩名物が堪能できる。

5位：道の駅 たかの

(広島県)



高野ICを降りてすぐの県内最北端にある道の駅。比婆牛やリンゴ、ダイコン、米など新鮮な野菜やくだもの、漬け物など加工品が並ぶ。レストランやフードコーナーでも、地元の素材を生かした飲食メニューを提供し、週末には生産者によるテント販売にぎわう。